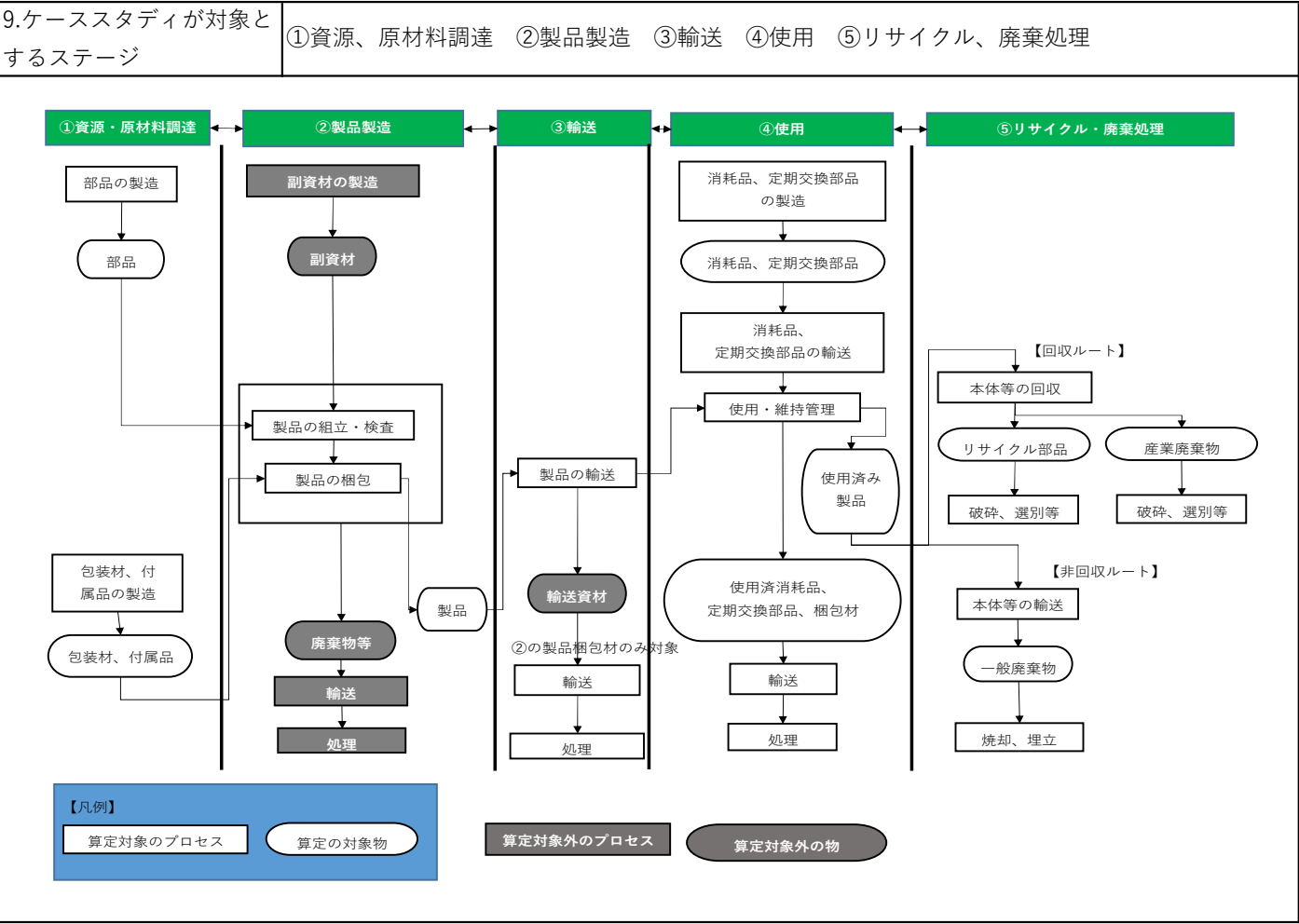


1.公開日	2022年3月1日					
2.No.	006					
3.分類	事務用・サービス用・民生用機械器具製造業					
4.公開の目的	IDEAを用いた製品ライフサイクルの環境影響負荷を紹介する					
5.製品情報、製品紹介	RISO ComColor GL7430（高速カラーインクジェットプリンター）					
	  https://www.riso.co.jp/					
6.お問い合わせ先	https://www.riso.co.jp/company/info.html					
7.ステージ別環境影響	合計	①資源、 原材料調達	②製品製造	③輸送	④使用	⑤リサイクル、 廃棄処理
気候変動 IPCC 2013GWP100a (kg-CO2eq)	5.1E+03	2.7E+03	8.1E+01	1.3E+02	2.1E+03	1.1E+02
酸性化 (kg-SO2eq)	7.9E+00	2.4E+00	3.1E-02	2.2E-01	5.0E+00	1.9E-01
資源消費 (kg-Sbeq)	9.5E-01	9.2E-01	3.4E-04	4.4E-04	2.5E-02	2.4E-04
結果の解釈	・ 資源、原材料調達段階におけるCO2排出量が最も多くなりました。使用段階におけるCO2排出量が2番目に多くなりました。 ・ 酸性化では、使用段階が最も大きな値となりました。 ・ 資源消費では、資源、原料調達段階が最も大きな値となりました。					
8.使用した二次データおよびバージョン	IDEA v3.0					



10. 特記事項
- ①使用条件 A4 293万ページ印刷（モノクロ、カラー）時（用紙を除く）

②ケーススタディーが対象とした原材料の質量 335kg

③各ステージの対象地域 資源、原材料調達（日本）製品製造（日本）輸送（日本および北米）使用（北米）リサイクル、廃棄処理（北米）

④ケーススタディの有効期間 2021年10月5日～2026年10月4日

⑤適合規格 ISO14040、ISO14044

⑥その他
- 適合ラベル: エネギースタープログラムV3.0、エコリーフ環境ラベルプログラム、EPEAT
- 算定手順: 理想科学工業株式会社製品環境影響算出手順